


視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者 竹原孝剛



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	印
視察議員	竹原孝剛 大森俊和 池田徹			
期 間	平成 29年 7月 24日（月）～平成 29年7月 25日（火）			
視 察 先	東京都世田谷区役所・参議院会館			
視 察 用 務	パートナーシップ制度導入について・平成30年度主要事業に関する要望			
視察先対応者	世田谷区人権・男女共同参画課 参議院議員柳田稔・森本真治			
概要及び所見	<p>1、世田谷区パートナーシップ制度の取り組み 「多様性の尊重」を掲げて、女性・こども、高齢者、障がい者、外国人、性的マイノリティを理由に差別されることなく多様性を認め合い人権の啓発や理解に促進に勤めている中、同性間のパートナーシップに関して地域の一員として「存在を認めて欲しい」との対応として「世田谷区パートナーシップの宣誓の取り組み」を実施している。</p> <p>2、具体的内容 同性カップルである区民がその自由な意思によりパートナーシップの宣誓を区長に対して行い同性カップルの気持ちを受け止め、区長名の宣誓受領証を交付する制度。</p> <p>3、三次市における今後の取り組み ①性的マイノリティーの研修 ②市民啓発研修 ③各種申請書の男女別記載事項の削除 ④パートナーシップ制度の導入 ⑤教育現場での取り組み・研修が必要</p> <p>4、三次市平成30年度の主要事業の要望（参議院議員に要望） ①三次市文化会館跡地利用した拠点施設、（三次もののけミュージアム）を社会資本整備総合交付金事業の支援 ②市道みよし本通り沿線整備においても交付金事業の支援を要望</p>			